

# 北部機械金属業界の景況動向

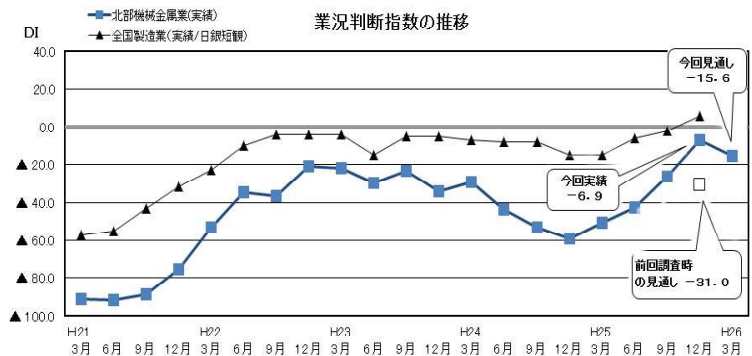
(2013年10~12月実績/2014年1~3月見通し)

- 調査対象：福知山市以北5市2町の機械金属関係企業280社 【調査時点 平成25年12月下旬】
- 回答数：157社（回答率56.1%、内訳は以下のとおり。）
  - ①市町別 = 福知山市:31、舞鶴市:20、綾部市:21、宮津市・与謝郡:18、京丹後市:67
  - ②取扱別 = 一般機械:67、電気機械:15、輸送機械:33、精密機械:20、その他:22
  - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等      電気機械…家電部品、電子部品等
  - 輸送機械…自動車部品、船舶等              精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
  - ③従業員数別 = 1~9人:69、10~19人:27、20~49人:33、50~99人:17、100人以上:11
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

## — 調査結果 —

### 1 景況動向判断

●10~12月実績のDI(業況判断指数)は-6.9となり、前回調査(7~9月分。以下「前回」という。)より19.5ポイント改善した(前回-26.4)。福知山市域は0.0(前回3.4)、舞鶴市域は-15.0(前回-38.9)、綾部市域は-28.5(前回-33.3)、宮津市・与謝郡域は-16.6(前回-42.2)、京丹後市域は1.5(前回-28.8)であった。このように、DIは福知山市域を除く全地域で改善している。



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

●1~3月見通しのDIは-15.6と、前回より15.4ポイント改善した。(前回-31.0)。地

域別に見ると、福知山市域は-16.1(前回0.0)、舞鶴市域は-25.0(前回-50.0)、綾部市域は-28.5(前回-41.6)、宮津市・与謝郡域は-23.5(前回-41.2)、京丹後市域は-6.2(前回-32.7)であった。このように、1~3月見通しのDIについても福知山市域以外の全地域で改善している。

景況動向判断 10~12月実績

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	DI
全体	3.2	18.5	49.7	24.8	3.8	-6.9
福知山市	22.6	54.8	22.6			0.0
舞鶴市	10.0	10.0	45.0	30.0	5.0	-15.0
綾部市	19.1	33.3	38.1	9.5		-28.5
宮津・与謝	16.7	50.0	33.3			-16.6
京丹後市	4.5	19.4	53.7	17.9	4.5	1.5

景況動向判断 1~3月見通し

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	DI
全体	10.2	52.0	29.9		1.9	-15.6
福知山市	12.9	58.1	29.0			-16.1
舞鶴市	15.0	45.0	35.0	5.0		-25.0
綾部市	14.3	42.9	42.8			-28.5
宮津・与謝	11.8	52.9	35.3			-23.5
京丹後市	20.0	53.8	23.1	3.1		-6.2

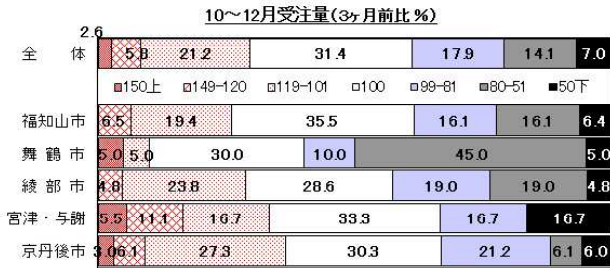
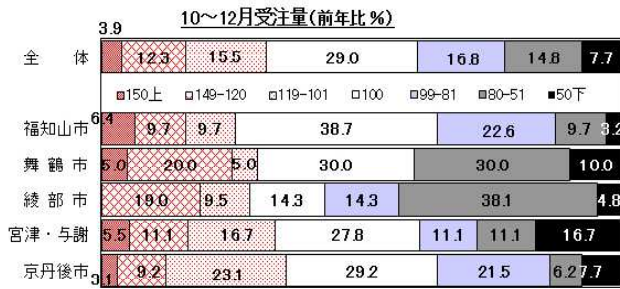
### 2 採算状況

●10~12月の採算状況は、全体では、黒字とする企業が24.2%(前回21.0%)、赤字とする企業が24.2%(前回29.9%)で、赤字とする企業と黒字とする企業が同率であった。前回調査時と比較すると、黒字とする企業が3.2ポイント増え赤字とする企業が5.7ポイント減り、採算面においても改善の兆しが窺える。

10~12月採算状況

地域	黒字	ロトント	赤字
全体	24.2	51.6	24.2
福知山市	25.8	54.8	19.4
舞鶴市	25.0	45.0	30.0
綾部市	28.6	28.6	42.8
宮津・与謝	16.7	55.5	27.8
京丹後市	23.9	58.2	17.9

### 3 受注量



- 10~12月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業は60.7%（前回45.4%）と15.3ポイント増加した。対3か月前比100%以上を確保した企業は60.5%（前回59.8%）と0.7ポイント増加した。



- 10~12月の受注量（受注能力を100として%）は、100%以上とした企業は40.5%（前回31.6%）と増加したが、全ての地域で、半数以上の企業が受注能力比100%の仕事量を確保しておらず、まだ生産余力がある。



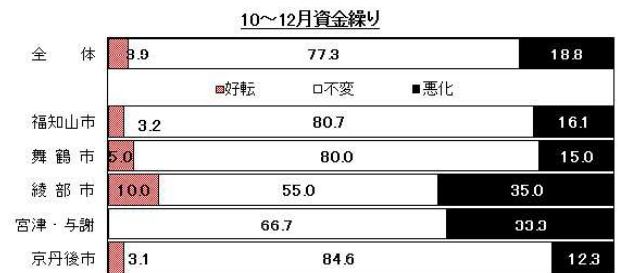
- 1~3月の受注見通し（左下図）は、増加を見込む企業の割合は10.7%（前回12.6%）と1.9ポイント減少し、減少を見込む企業の割合は12.0%（前回12.6%）と0.6ポイント改善した。

### 4 受注条件（受注単価／納期）



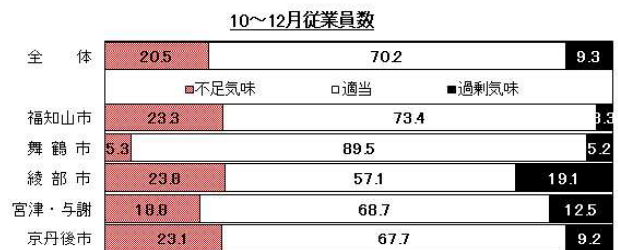
- 受注単価が下がったとする企業は9.9%（前回11.0%）と、1.1ポイント悪化した。納期が短くなったとする企業は34.2%（前回34.2%）と前回調査時と同じであった。

### 5 資金繰り



- 資金繰りは、悪化とした企業が18.8%（前回26.3%）と前回より7.5ポイント改善した。宮津・与謝郡域では、好転とした企業は皆無であり、綾部市域と宮津・与謝郡域では悪化とした企業の割合は3割を超えている。

### 6 従業員数



- 従業員数は、不足気味が20.5%（前回17.3%）、過剰気味が9.3%（前回14.7%）となった。全地域において、不足気味とする企業が過剰気味とする企業を上回っている。